

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第6部門第2区分

【発行日】平成29年3月9日(2017.3.9)

【公開番号】特開2015-215609(P2015-215609A)

【公開日】平成27年12月3日(2015.12.3)

【年通号数】公開・登録公報2015-075

【出願番号】特願2015-87686(P2015-87686)

【国際特許分類】

G 02 B 5/30 (2006.01)

G 02 F 1/1335 (2006.01)

【F I】

G 02 B 5/30

G 02 F 1/1335 5 1 0

【手続補正書】

【提出日】平成29年2月1日(2017.2.1)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

二色性物質およびホウ酸を含む樹脂フィルムから構成され、該樹脂フィルム内に該二色性物質の含有量が相対的に低い二色性物質低濃度部を有する偏光子であって、

該二色性物質低濃度部のアルカリ金属および/またはアルカリ土類金属の含有量が3.6重量%以下である、偏光子。

【請求項2】

該二色性物質低濃度部が該樹脂フィルムに塩基性溶液を接触させることにより形成される、請求項1に記載の偏光子。

【請求項3】

前記塩基性溶液がアルカリ金属および/またはアルカリ土類金属の水酸化物を含む水溶液である、請求項2に記載の偏光子。

【請求項4】

前記二色性物質低濃度部の二色性物質含有量が1.0重量%以下である、請求項1から3のいずれかに記載の偏光子。

【請求項5】

前記二色性物質低濃度部の透過率が50%以上である、請求項1から4のいずれかに記載の偏光子。

【請求項6】

厚みが30μm以下である、請求項1から5のいずれかに記載の偏光子。

【請求項7】

前記二色性物質低濃度部が、搭載される画像表示装置のカメラ部に対応する、請求項1から6のいずれかに記載の偏光子。

【請求項8】

請求項1から7のいずれかに記載の偏光子を有する、偏光板。

【請求項9】

請求項8に記載の偏光板を備える、画像表示装置。